

長島文芸

ながしまぶんげい

長島短歌会

裏庭のあら草引けばその種が意志ある如く衣に数多つく
有明の円かななる月西山へとどこかとせり風の冷やややか
一輪の薔薇に癒され秋の光穏やかにして吾を包めり
日の暮れのもの憂き時をしのぎつつ早々灯す灯明ぬくし
山上にとどまる満月しばし見るコロナ禍の窓師走に入りて
窓にさす朝の光に湧く心ひと日和める吉と思へり
育ちたる孫は今だに荒萱を包丁葉っぱと言ひて運びぬ

坂之下典子
中山タマエ
浜田美代子
浜畑 松枝
岩下 ち江
樫平 頼子
米尾 和子

一般作品

新年をコロナも迎ゆスリランカ島の発展異国で祈る
遠灯り霞んで見ゆる島影は亡き弟と約しげず島の見ゆ
中空に月上りつつ前日の雪凍えつき路地ほの白し
満月の白き姿を拝みつつ心の汚れ洗いすぎぬ
おでんには分厚きコップのお燗酒屋台なつかし駅裏通り
欲しくない年はいらねど仕方ない何んにも出来ぬ困った事よ
笹鳴きの真昼と云うに雲りゐる〔俳句〕

小林 貢
小林 如月
中仮屋辰子
後藤ヨシエ
母木 良平
町田 末則
宗方 清明

長島の

歌人集まる

広場あり

明神俳句会

島畑に夕日とろとろ花アロエ
山茶花や人にいくつの曲り角
いきなりの銃声ひとつ冬に入る
初時雨母の迎ふる浄め塩
手のひらの幾歳の皺今朝の冬
山峡の耳目集めて鶴渡る

淵脇 譲 音もなく海峡渡る初時雨
二階堂妙子 冬夜空満ちる星観て小我知る
大堂 早苗 音もなく古墳の石に散る紅葉
白男川孝仁 石畳濡れて箱根の初しぐれ
山喜加代子 鱗雲見上げて伸ばす老いの腰
迫口 君代 人の世は地獄極楽初時雨

関 佳代美
関 喜久雄
坂口 静子
大堂 正弘
二階堂恵子
肥後 広行

町立図書館のおすすめ

図書館に置いてある本の中から、おすすめを選びました。バラエティに富んだ本を紹介します。



カンタン!うまい! だしの大百科

著：武田 義尊

ほんの少しのこつを知るだけで誰でも失敗なしであっという間においしいだしがとれます。今日から始めて一生続けられる健康的なだし生活を!



カミキイの 季節のおりがみ

著：カミキイ

簡単なのにかわいい!
おりがみがたくさんです。

町立 指江図書館 ☎ 0996-88-6500

町立 鷹巣図書館 ☎ 0996-86-1111